

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス アイ・らんど成瀬		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 1日		2026年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	31	(回答者数) 15
○従業者評価実施期間	2026年 2月 1日		2026年 2月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童の特性やニーズに応じた適切な支援が提供されており、個別支援計画に基づいた支援が実施されている点。	日々の関わりの中で児童の様子を丁寧に把握し、職員間で情報共有を行いながら、個別支援計画に沿った支援を実施している。	支援の振り返りや職員研修を継続し、より専門性の高い支援の提供に努めるとともに、支援内容について保護者へ分かりやすく伝えていく。
2	児童が安心して通所でき、活動を楽しみにしているなど、満足度が高い点。	季節に応じた活動や多様なプログラムを取り入れ、児童が楽しみながら過ごせるよう工夫している。	児童の興味関心や発達段階に応じた活動をさらに充実させ、より満足度の高い支援につなげていく。
3	保護者との情報共有や意思疎通が適切に行われており、信頼関係が構築されている点。	送迎時の対話や日々の連絡を通じて児童の様子を丁寧に伝え、保護者からの相談にも迅速に対応している。	情報発信の方法をさらに工夫し、活動内容や支援の様子をより分かりやすく伝えていく。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族支援や保護者向けの研修等の機会が十分に提供できていない点。	保護者のニーズが多様であり、研修や支援の機会が限定的となっている。	保護者の負担にならない形で、資料配布やイベント形式など参加しやすい方法を検討し、家族支援の充実を図る。
2	保護者同士の交流機会が少なく、家族間のつながりを持つ機会が十分ではない点。	交流機会の設定が少なく、保護者同士が関わる場が限られている。	イベント等を通じて自然に交流できる機会を設け、保護者が参加しやすい環境づくりを進める。
3	地域との交流や他児との関わるの機会について、十分に認知されていない点。	実施している活動について、保護者への情報発信が不足している可能性がある。	活動の様子や地域との関わりについて、定期的に情報発信を行い、理解を深めてもらう。